

(様式1)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
委託事業計画書

1. 事業内容

- (1) 捕獲事業の目標
- (2) 捕獲対象、捕獲手法  
及び個体の処理方法
- (3) 実施期間
- (4) 担当者
- (5) 報告の方法

2. 事業実績

(1) 収入の部

区分	予算額	備考
	円	
委託費		うち消費税及び地方消費税の額:
自己負担額		
計	0	

(2) 支出の部

区分	予算額	備考
	円	
直接事業費		
(わなの設置撤去)		設置1基当たり: × =
		撤去1基当たり: × =
(見回り・給餌)		1回当たり: × =
(個体処理(林内埋設))		1頭当たり: × =
(センサーカメラ設置・撤去)		1台当たり: × =
(材料費)		
間接事業費		
共通仮設費		
		共通仮設費(空輸費を除く):
		空輸費:
現場管理費		
一般管理費		
消費税等相当額		
計		

注1. 備考欄には、各区分ごとの経費に係る算出基礎を記入し、必要がある場合は説明を付する。

2. 人件費については、別紙人件費明細書に基づき、経理する。

3. 原則として区分毎に消費税抜きの金額で表示するものとするが、これによりがたいときは消費税を含めて記載することができるものとする。その際、備考欄にその旨を明記し、消費税等相当額欄の記載と重複させない。

(3) 物品調達計画(物品の調達がある場合)

品目	規格	員数	調達予定		使用目的	備考
			単価	金額		

(注) 記載する品目は、原形のまま比較的長期の反復使用に耐えうるもののうち取得価格が50,000円以上の物品とする。

3. 再委託先等(再委託がある場合)

- (1) 氏名または名称
- (2) 住所
- (3) 業務の範囲
- (4) 必要性及び契約金額

(様式2)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」

人件費明細書(予定)

氏名	職名等	委託事業 従事日数 (A)	勤務日数 当たり単価 (B)	人件費 (A)×(B)	備考

注1 人件費の算定については別添「委託事業における人件費の算定等の適正化について」を参照すること

2 (A)は、委託事業従事予定日数を記入すること。

3 (B)は、1日当たり単価積算表から記入すること。

○1日当たり積算単価表

氏名	給与	賞与	社会保険 等事業主 負担	退職金 引当金	計 (A)	1日当たり 単価 (A)/勤務日数

注1 給与には、各種手当等を含めるものとする。

2 委託事業に係る年度(4月～3月)の支給予定を記入すること。

3 年間勤務日数は、受託団体の就業規則等の定める就労日数とする。







(様式6)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
委託事業中止(廃止)申請書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」について、下記のとおり事業を中止(廃止)したいので、契約書第14条の規定により承認されたく申請します。

記

1. 中止(廃止)の理由

2. 中止(廃止)しようとする事業計画または事業内容

- (1) 事業について  
(2) 経費について  
(3) 経費支出状況

区 分	月 日 現在支払済額	残 額	支出予定額	中止に伴う 不用額	備 考

3. 変更経費区分

- (1) 事業について  
(2) 経費について  
(3) 経費支出状況

区 分	支出予定額	算出基礎			
		名 称	数 量	単 価	金 額

(様式7)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
委託事業計画変更承認申請書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」について、下記のとおり変更したいので、契約書第15条の規定により承認されたく申請します。

記

1. 変更の理由

2. 変更する事業計画または事業内容

3. 変更経費区分

(注)記載方法は、別に定めのある場合を除き、委託事業計画書の様式を準用し、変更に係わる部分についてのみ当初計画(上段括弧書)と、変更計画(下段裸書)を明確に区分して記載すること。

(様式8)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
再委託承認申請書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」について、下記のとおり再委託したいので、契約書第7条第3項の規定により承認されたく申請します。

記

1. 再委託先の相手方の住所及び氏名  
住所:  
氏名:
2. 再委託の業務範囲
3. 再委託の必要性
4. 再委託の金額
5. その他必要な事項

注1. 申請時に再委託先及び再委託の契約金額(限度額を含む。)を特定できない事情があるときは、その理由を記載すること。

なお、再委託の承認後に再委託先及び再委託の金額が決定した場合は、当該事項をこの書式に準じて、その旨報告すること。

2. 再委託の承認後に再委託の相手方、業務の範囲又は契約金額(限度額を含む。)を変更する場合には、あらかじめ甲の承認を受けなければならない。
3. 契約の性質に応じて、適宜、様式を変更して使用すること。



(様式9)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
物品使用不能報告書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」により調達した物品について、下記の理由により使用できなくなった旨報告します。

記

1. 委託事業により調達した物品

品目	規格	数量	調 達 年月日	耐用 年数	調達実績		備考
					単価	金額	

2. 使用できなくなった理由

(様式10)

【物品標示票例】

物 品 標 示 票	
委 託 事 業 名	国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2) (翌債)
品 名	
物 品 番 号	
取 得 年 月 日	令 和 年 月 日
備 考	

(様式11)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
委託事業実績報告書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和〇年〇月〇日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」について、下記のとおり事業を実施したので、契約書第9条の規定により、その実績を報告します。

記

1. 事業の実施状況

- ア 捕獲内容  
イ 事業実施期間  
ウ 担当者  
エ 事業の成果

2. 事業実績

(1)収入の部

区 分	精算額	予算額	比較増減		備 考
			増	減	
	円	円	円	円	
委託費					うち消費税及び地方消費税の額:
自己負担額					
計					

(2)支出の部

区 分	精算額	予算額	比較増減		備 考
			増	減	
	円	円	円	円	
直接事業費					0円
(わなの設置撤去)					設置1基当たり: × = 撤去1基当たり: × =
(見回り・給餌)					1回当たり: × =
(個体処理(林内埋設))					1頭当たり: × =
(センサーカメラ設置・撤去)					1台当たり: × =
(材料費)					
間接事業費					
共通仮設費					共通仮設費(空輸費を除く): 空輸費:
現場管理費					
一般管理費					
消費税等相当額					
計					

注1. 備考欄には、各区分ごとの経費に係る算出基礎を記入し、必要がある場合は説明を付すること。

2. 人件費については、別紙人件費明細書に基づき、経理しておくこと。

(3)物品調達実績(物品を調達した場合)

品 目	規 格	員 数	調達実績		使用目的	備 考
			単 価	金 額		

(注)契約時の物品調達計画に掲げるもののほか、物品調達計画以外に調達した物品があった場合に記載する品目は、物品調達計画を作成する場合と同様とする。また、調達することとなった理由を備考欄に記載すること。

(様式12)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
人件費明細書(実績)

氏名	職名等	委託事業 従事日数 (A)	勤務日数 当たり単価 (B)	人件費 (A)×(B)

注1 人件費の算定については別添「委託事業における人件費の算定等の適正化について」を参照すること

- 2 (A)は、委託事業従事実績日数を記入すること。
- 3 (B)は、1日当たり単価積算表から記入すること。

○1日当たり積算単価表

氏名	給与	賞与	社会保険 等事業主 負担	退職金 引当金	計 (A)	1日当たり 単価 (A)/勤務日数

注1 給与には、各種手当等を含めるものとする。

- 2 委託事業に係る年度(4月～3月)の支給実績等を記入すること。
- 3 年間勤務日数は、受託団体の就業規則等の定める就労日数とする。

(様式13)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」勤務簿

所属: 役職: 氏名: 時間外手当支給対象者か否か ( )

月 日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	月計	業務時間及び業務内容		
4																																			
5																																			
6																																			
7																																			
8																																			
9																																			
10																																			
11																																			
12																																			
1																																			
2																																			
3																																			
勤務時間管理者 所属: 氏名:																									合計	0									

(様式13)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」勤務簿

属人ごとに作成

記載例

所属:〇〇 役職:〇〇 氏名:〇〇 〇〇 時間外手当支給対象者か否か ( )

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	月計	業務時間及び業務内容		
4																		○			○			○			○				5	見回り給仕及び個体処理			
5		○			○			○			○			○						○			○					○			10	見回り給仕及び個体処理			
6																																			
7																																			
8																																			
9																																			
10																																			
11																																			
12																																			
1																																			
2																																			
3																																			
勤務時間管理者 所属:〇〇 氏名:〇〇 〇〇																											合計	15							

(様式14)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」物品管理簿

品名	規格	員数	調達金額		使用目的	調達年月日	耐用年数	保管場所	事業終了後の措置状況	備考
			単価	金額						

注)調達年月日欄には調達物品の検収を行った年月日、耐用年数欄には減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)に規定する耐用年数を、事業終了後の措置状況欄には委託事業終了後に行った処分等(国へ引き渡し、継続使用、廃棄等)を記載すること。備考欄には、物品番号その他必要な事項を記載すること。

(様式15)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
国からの支給材料(貸与物品)等返納届

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住所  
氏名

国から受けた貸与物品について、下記のとおり返納します。

記

品名	品質規格	数量	返納場所	備考

殿

令和 年 月 日付けにより貸与した上記物品について、返納したことを認める。

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長



(様式16)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
精算払請求書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」について、  
下記により委託費金〇〇〇円也を精算払により支払されたく請求します。

記

委託費	請求額	事業完了年月日

振込先:

口座名義:

(様式17)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
物品継続使用申出書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け契約の「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」により調達した物品について、下記の理由により継続使用したく申し出ます。

記

1. 継続使用を要する物品

品目	規格	数量	調 達 年月日	耐用 年数	調達実績		備考
					単価	金額	

2. 同種の事業の目的・事業内容

- (1) 目的
- (2) 事業内容
- (3) 継続使用する理由

(注)継続使用申出書は、委託事業実績報告書提出の際に併せて提出すること。

(様式18)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
収益納付報告書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け 第 号の引渡不要通知書を受け、調達物品を売払処分等したところ、収益を得たことを報告します。  
なお、収益額は指示により国庫に納付します。

記

1. 収益を得た物品

品目	規格	数量	調 達 年月日	耐用 年数	調達実績		備考
					単価	金額	

2. 売払処分等年月日

令和 年 月 日

3. 売払処分等の金額

円

4. 売払処分等の種別

売払または賃貸借

(様式19)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
物品引渡延長申請書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け 第 号の引渡指示書により指示のあった調達物品について、下記の理由により直ちに引き渡すことが難しいため、引渡の延長を申請します。

記

1. 引渡の延長を要する物品

品目	規格	数量	調 達 年月日	耐用 年数	調達実績		備考
					単価	金額	

2. 延長理由

3. 延長後の引渡期日

(注)延長する期間は6ヶ月を超えることができない。

(様式20)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
物品使用状況報告書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け 第 号により継続使用の承認のあった調達物品について、下記により使用状況を報告します。

記

1. 継続使用している物品

品目	規格	数量	調 達 年月日	耐用 年数	調達実績		備考
					単価	金額	

2. 使用状況

(様式21)

「国土保全のためのシカ捕獲事業(安野山28林班外2)(翌債)」  
物品継続使用終了(中止)実績報告書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官  
四国森林管理局長 殿

受託者  
住 所  
氏 名

令和 年 月 日付け 第 号により継続使用の承認のあった調達物品に係る同種の事業を狩猟(中止)しましたので、その実績を報告します。

記

1. 継続使用している物品

品目	規格	数量	調 達 年月日	耐用 年数	調達実績		備考
					単価	金額	

2. 事業の実施状況

- (1) 調査項目及び調査対象
- (2) 事業実施期間
- (3) 事業の成果(またはその概要)

3. 継続使用している物品の使用状況

4. 同種の事業を中止する理由

(様式31)

業務月報 ( 年 月)

日	曜日	天候	時間	見回り,給餌,わなの状況	捕獲場所及び捕獲頭数	従事者名	備考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							

監督職員による確認

(様式32)

業務日誌(日報)

1. 実施場所 国有林 林班 小班		2. 実施日 令和 年 月 日		3. 天気	
		4. 記載者及び従事者氏名 記載者: 従事者: (従事者= 名			
5. 従事した業務 (従事したすべての業務にチェック)					
<input type="checkbox"/> わなの設置 <input type="checkbox"/> 見回り <input type="checkbox"/> 給餌 <input type="checkbox"/> わ那点検セット <input type="checkbox"/> 止め刺し <input type="checkbox"/> 埋設 <input type="checkbox"/> その他( )					
わ な 設 置	6. 設置したわなの種類及び数 <input type="checkbox"/> くくりわな( )箇所 <input type="checkbox"/> 小型囲いわな( )箇所 <input type="checkbox"/> 中型囲いわな( )箇所 <input type="checkbox"/> 大型囲いわな( )箇所				
	【特記事項】				
見 回 り	7. 採食痕のないわな(わな番号)				
	8. 採食されていたわな(わな番号)				
	9. 異常のあったわな (わな番号)				
【特記事項】					
給 餌	10. 給餌した箇所数及び量 わな( )箇所 ( )kg				
	【特記事項】				
止 め さ し	11. 捕獲のあったわな(わな番号) ※多い場合は日報を複数枚使用				
	わな番号:	わな番号:	わな番号:	わな番号:	
	捕獲頭数:	捕獲頭数:	捕獲頭数:	捕獲頭数:	
	成獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス 幼獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	成獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス 幼獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	成獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス 幼獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	成獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス 幼獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	成獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス 幼獣 <input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス
	【特記事項】				
埋 設	12. 捕獲個体の処理方法 <input type="checkbox"/> 埋設( )体 <input type="checkbox"/> ジビエ利用( )体				
	【特記事項】				
そ の 他	13. 監督職員との打合せ、その他特記事項				

※この報告書は、事業実施箇所毎に記載すること。

※業務の実施状況が分かる写真を添付すること。捕獲個体を撮影する場合は様式33の「捕獲個体記録票」を写真に含めること。



<p>状況写真</p>	<p>No.</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>状況写真</p>	<p>No.</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
<p>状況写真</p>	<p>No.</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

# 捕獲個体記録票

事業名	国土保全のためのシカ捕獲事業（安野山28林班外2）（翌債）			
受託者名				
捕獲者名				
捕獲日時	令和	年	月	日
	午前	:	午後	:
捕獲場所	国有林	林班	小班	
雄雌別	該当に丸印	（雄・雌）	（成・幼）	
推定体長		cm	捕獲No.	
推定体重		kg		
備考	わなNo.			

別紙様式 1

契約名 \_\_\_\_\_

## 処分を依頼した鳥獣の受領 証明書

鳥獣の受領日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

(捕獲事業受託者名)

様

下記の事項について相違ありません。併せて、本事業で捕獲した鳥獣で、鳥獣被害防止総合支援事業の有害捕獲及び鳥獣被害防止都道府県活動支援事業の広域捕獲活動（有害捕獲）の支援を受けないことを宣誓します。

記

1 処分の依頼を受けた鳥獣を合計 \_\_\_\_\_頭 受領しました。

(確認者所属)

(確認者名)

※ 捕獲事業受託者は、日報とともに本証明書を整理し、森林管理署長等に提出すること。

## 別紙様式 2

### 捕獲個体整理表

番号	獣種名	捕獲方法	雌雄 区分	成獣・ 幼獣別	頭数	捕獲年月日	捕獲場所 (市町村名等・位置情報)		処置概要
記載例)									
1	シカ	銃	雄	成獣	1	R〇.〇.〇	〇〇市〇〇	メッシュ 番号等	焼却
2	シカ	くくりわな	雄	成獣	1	R〇.〇.〇	〇〇市〇〇	メッシュ 番号等	埋設
3~4	シカ	囲いわな	雌	幼獣	2	R〇.〇.〇	〇〇市〇〇	メッシュ 番号等	食肉加工

注1：「番号」は、捕獲した順に付与する番号を記載すること。

注2：「捕獲場所」の位置情報は、鳥獣保護区等位置図のメッシュ番号またはGPSデータ等を記載す

注3：「処置概要」は、「埋設」「焼却」「食肉加工」「その他」のいずれかを記載すること。